

記者発表資料

平成30年7月9日

報道機関各位

土木部企画調整室

土木部総合パンフレット「いしかわの土木」について

石川県土木部では、H30土木部の基本方針や主要な事業、施策、成果を紹介するため、一般県民向けのパンフレット「いしかわの土木」を作成しましたので、お知らせします。

○配布先

- ・土木総合事務所
- ・県総合事務所 など

問い合わせ先

石川県土木部 企画調整室 小寺・垣内

電話 076-225-1709（内線 5029）

「いしかわの土木2018」の発行について

1 目的

石川県土木部の基本方針、施策、主要事業等について、県民等に紹介し、理解を得るために作成

2 作成部数

詳細版：1,500部、概要版：5,000部

3 主な配布先

県庁舎19階、土木総合事務所、県総合事務所、県内市町に配置（概要版のみ）
※詳細版は、県ホームページに掲載

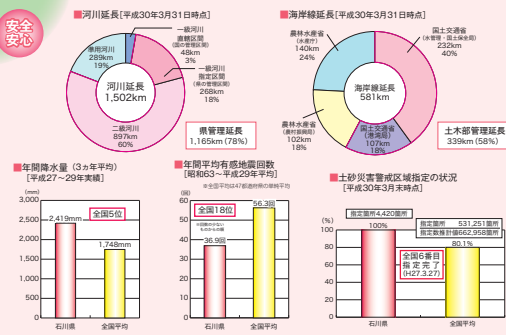
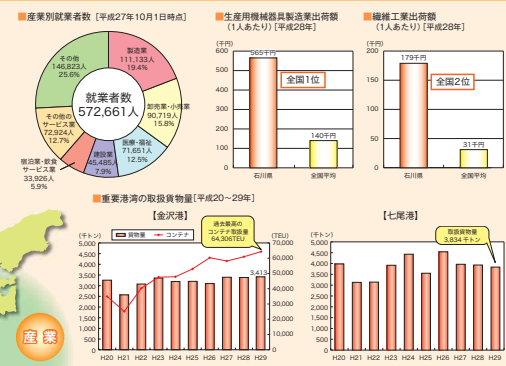
4 今年度の主な改正点

■「平成30年度の土木部の主要施策」を紹介 (基本方針)

1. 北陸新幹線金沢開業効果を持続・発展させる交流基盤の整備
2. 県民生活の安全・安心の確保
3. 公共投資の確保と建設業の活力再生

■平成29年度の主な成果、平成30年度の主要施設の完成予定などを紹介

■「数字で見るいしかわの土木」など各ページを時点修正

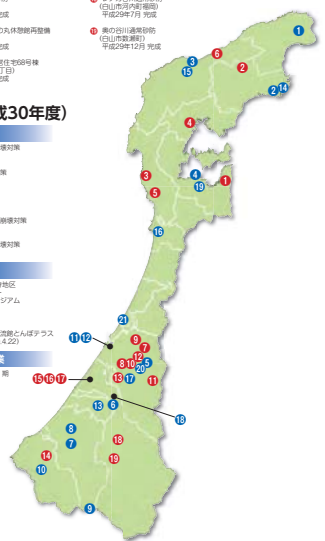


平成29年度 主な成果

- ### 新設地区
- (1) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (2) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (3) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (4) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (5) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (6) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (7) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (8) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (9) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (10) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
- ### 加賀地区
- (1) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (2) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (3) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (4) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (5) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (6) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (7) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (8) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (9) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用
 - (10) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成29年10月 供用

主要施設の完成予定 (平成30年度)

- ### 道路事業
- (1) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (2) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (3) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (4) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (5) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (6) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (7) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (8) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (9) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (10) 国道41号 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
- ### 防犯事業
- (1) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (2) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (3) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (4) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (5) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (6) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (7) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (8) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (9) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (10) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
- ### 公園事業
- (1) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (2) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (3) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (4) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (5) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (6) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (7) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (8) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (9) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (10) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
- ### 公営住宅事業
- (1) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (2) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (3) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (4) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (5) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (6) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (7) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (8) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (9) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成
 - (10) 小松市 小松山地区 新設地区 (国土交通省) 平成30年3月 完成



石川県土木部企画調整室
〒920-8680 石川県金沢市南1丁目1番地 TEL 076-225-1709 FAX 076-225-1714
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

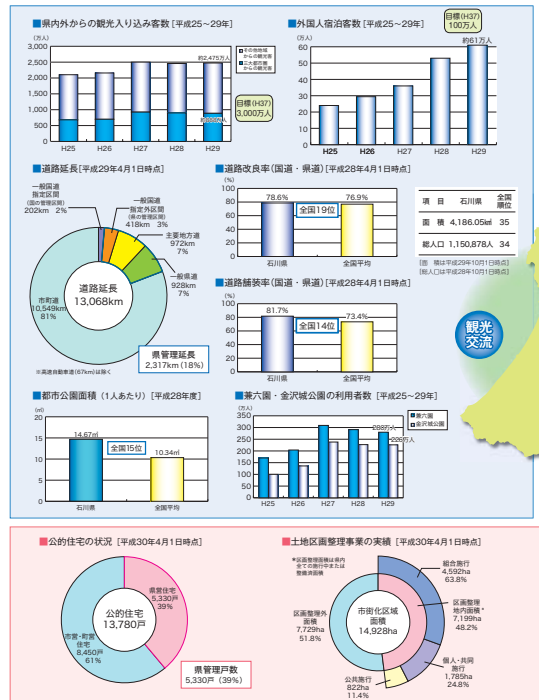
2018 概要版

いしかわの土木

石川県土木部

平成30年6月

数字で見るいしかわの土木



平成30年度の土木部の基本方針

1 北陸新幹線金沢開業効果を持続・発展させる交流基盤の整備促進

北陸新幹線の金沢開業から3年が経過しましたが、多方面にわたり開業効果が持続しています。今後、2020年度の東京オリンピック・パラリンピックの開催やその3年後に予定されている新幹線の県内全線開業（第二の開業）に向け、道路や港湾などの交流基盤の整備を推進します。

● 人・ものの広域交流の拡大

のと里山海道4車線化や加賀海浜産業道路、金沢外環状道路海側幹線の整備など、「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想に基づき、県土を隈無く網羅する幹線道路線の形成を進めます。また、クルーズ船や貨物の増加など、近年の急激な環境変化を踏まえた金沢港の機能強化や、七尾港の国際物流拠点化を推進します。



● 県土の魅力づくり

本県の歴史・文化の象徴である金沢城公園については、城郭としての価値と魅力を高めるため、史実に沿った本物志向の復元整備を進めるほか、主要観光地での無電柱化を核とした歴史的・文化的な街並み景観の保全・創出など県土の魅力づくりを推進します。



2 県民生活の安全・安心の確保

地震やゲリラ豪雨など、近年多発する大規模災害を踏まえ、県民の安全・安心を確保するための防災・減災基盤の充実・強化に取り組みます。

● 緊急輸送道路の機能強化

地震等による大規模な災害が発生した際に、救命活動や物資輸送を行うための重要な道路である「緊急輸送道路」において、橋梁の耐震補強や法面の密石対策を進めます。



● 水害・土砂災害対策の強化

浸水被害が多発している河川の改修や助成性がある堆積土砂の除去、要配慮者利用施設周辺等での土砂災害対策を進めます。



● 公共土木施設の長寿命化対策

多くの公共土木施設が今後、急速に老朽化することが懸念されるため、これまでの壊れたら直す「事後保全型」補修から、小規模な補修を計画的に繰り返す「予防保全型」補修に転換し、道路構造物や河川管理施設等のインフラ施設の戦略的な長寿命化対策に取り組みます。

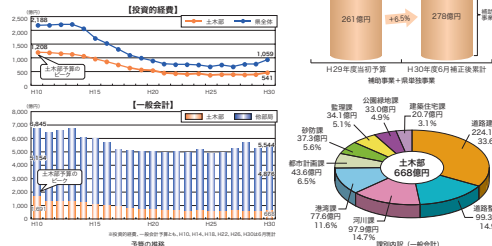


3 公共投資の確保と建設業の活力再生

本県の建設業は、地域の社会資本整備を担うだけでなく、地域の雇用を支えるほか、災害時の緊急対応や冬の道路除雪による県民の安全・安心の確保といった役割を果たしています。県としては、積極的に事業量を確保するとともに、離職期でも切れ目なく入職PR、ICT建設機械の活用やいしかわ土日やすみモデル工事の推進などによる労働環境の改善により、建設業の担い手確保・育成にも取り組んでいます。

● 平成30年度 土木部予算

土木部の投資的経費については、6月補正後累計で、541億円を確保し、県が主体的に取り組むことのできる補助事業や県単独事業ベースで448億円、対前年比+16%と、積極的に事業量を確保しました。



● 建設業における担い手確保・育成に向けた取り組み

